

校長室の窓から

中野区立塔山小学校 校長 狩野 裕之

皆さん、おはようございます。お話をします。

先週の月曜日から水曜日まで、5年生は軽井沢移動教室に行ってきました。皆が協力して時間を守ってとても立派に行動していました。素晴らしい3日間でした。

今月は、「ふれあい月間」です。東京都では6月、11月、2月を「ふれあい月間」として、「いじめ」など様々な理由で学校では楽しく生活できないという人がいたら、助けてあげましょうという取組をすることになっています。

皆さんは、学校で先生方、友達など多くの人と関わりながら、生活をしています。誰もがいつでも楽しく、誰とでも仲良く生活できると良いのですが、そうはいかないときもあります。皆さんは一人一人違うから当然なのです。

けんかなら、仲直りすれよいのですが、「いじめ」は簡単に解決しません。一人一人が「いじめ」をしない、許さないという強い気持ちが必要なのです。私は「ふれあい月間」の度にこの児童朝会でこの話をしてきました。

「自分がされて嫌なことは誰かにも絶対にしない。」ということはもちろんですが、「自分は平気だ」ということでも、「ひょっとしたら他の人はそう思わないかもしれない。」と考えてみてください。これから自分が言う言葉、行動、態度が周りの人を傷つけてはいないでしょうか。よく考えてみましょう。

また、いじめられている人にとっては、いじめられていることに気付いているのに、周りにいて止めてくれない人、面白がって笑っているだけの人も、一緒に自分をいじめている仲間だと感じてしまいます。

ですから、いじめをしないだけでなく、それを止めさせることもお互いにしなければなりません。自分一人では難しい場合はどうぞ、周りの人に話してください。皆さんでいじめのない楽しい学校にしていきましょう。

今日は、ふれあい月間の話をしました。それでは、お話を終わります。

先週の月曜日の児童朝会は、私は5年生と移動教室に出かけていました。その軽井沢移動教室では、5年生が友達同士声を掛け合い、協力して素晴らしい3日間を過ごしました。例えば、布団のたたみ方や食事の配膳など同じ生活行動を繰り返す度に、どんどん上手になっていきました。また、宿舍の到着が20分遅れたのに、入浴時間で挽回して予定通り夕食を食べ始められたなど、集団で協力して行動できたこと、皆で盛り上げて楽しもうとしていたことなども素晴らしかったです。さらに梅雨なのに全く降らなかった。また、体調を大きく崩す児童がいなかったのも幸運でした。

ふれあい月間については、いじめゼロを目指して声をかけ続けていきます。今週末は6年生の日光移動教室が控えています。どんなすてきな6年生の姿が見られるか楽しみにしています。